

「骨軟部における lipomembranous fat necrosis 及びそれに類似した変化の検討」について

1. 研究の対象

1990年1月～2021年11月に当院で骨軟部領域の手術・生検を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

【研究目的】

脂肪細胞の特殊な壊死形態のひとつに、特徴的な好酸性の膜様構造物で縁取られる lipomembranous fat necrosis (以下 LFN)があります。元々は遺伝性疾患である、ハコラ・那須病や lipomembraous dystrophy の特徴とされてきましたが、近年は、特殊な虚血性変化と考えられています。以前の倫理審査で認められた過去の骨軟部の腫瘍性および非腫瘍性病変の再検討において、この LFN を示す疾患の存在が明らかになってきており、また、これらの疾患と虚血の関与も疑われてきました。本研究の目的は、これらの LFN あるいは LFN 様変化を来した細胞について詳細な臨床病理学的検討を行い、新たな知見を得たいと考えています。

【研究方法】

診断・治療のために採取された組織を研究用にさせていただきます。必要な症例では特殊染色・免疫組織化学的検索や電子顕微鏡による検索を追加し、詳細に検討します。病因遺伝子の検索は行いません。また、病歴や病理学的所見についての情報も使用させていただきます。

研究に使用する試料・情報・データは研究責任者が、研究終了後一定の保存期間経過後廃棄します。

【研究期間】

本研究は学校長承認後から 2025 年（令和 7 年）3 月にかけて行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、予後、病理検体所見 等

試料：手術で摘出した組織 等

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

研究責任者である松永絢乃が個人情報管理を行います。匿名化の方法は対応表のある匿名化を用い、公的な発表に際しては個人が決して特定されないように注意します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（未成年の場合は親権者又は未成年後見人）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【連絡先】

研究責任者・連絡担当者：松永 絢乃

〒359-8513 所沢市並木 3-2

防衛医科大学校 臨床検査医学講座

Tel: 04-2995-1505 Fax: 04-2996-5192